

マナカチャージ券が当たるクイズ付き！

ディガー

No. 21



モグくん

名古屋市道路占用調整協議会ニュース

「道路ふれあい月間」夏休み親子見学会を開催しました！ 多数のご参加ありがとうございました。

道路ふれあい月間にあわせて、平成24年8月17日(金)に名古屋市住宅都市局・近畿日本鉄道(株)・大成建設(株)の協力により『ささしまライブ24整備地』において、夏休み親子見学会を開催しました。

当日は朝から暑い日差しが照りつける中、ディガー第20号やホームページでの募集を見て、応募された親子16組、39名の方にご参加いただきました。

最初に米野コミュニティセンターの会議室で、ささしまライブ24整備地の全体概要説明と、鉄道下のアンダーパス工事の概要説明を受けていただきました。その後、現地に移動して、工事状況を見学していただきました。

整備地の規模の大きさや工事に伴う施工機械の迫力など、普通ではわからない土木工事に触れて多くのご質問、ご感想をいただきました。

参加された方々からは、

- ふだん見なれていないところを見せていただきとてもよかったです。
- 暑くて大変でしたが、作業の方々の苦労もわかりました。

▲整備地の全体概要説明

など多くのご感想をいただきました。

今回の見学会には、多数のご応募をいただきありがとうございました。

名古屋市道路占用調整協議会では、これからも積極的な広報活動に努めてまいります。



▲ささしまライブ24整備地の現地説明



▲鉄道下のアンダーパス工事の現地説明

ライフライン topics

道・人・街ネットワーク

～ 更なる交通ネットワークを目指して 高速4号東海線 ～

名古屋高速道路公社

高速4号東海線は、都心環状線の山王JCTから、伊勢湾岸自動車道と接続する東海JCTまでの延長 12 kmの道路です。そのうち、六番北から木場の区間(3.9 km)を平成 25 年内の開通に向け建設しております。今回、この区間の工事状況について紹介します。

Project A 【東海道新幹線上空に高速道路を建設します】

写真中央に見えるのが六番一丁目交差点上を通る東海道新幹線です。さらに、その上に高速道路を通すため、この間の桁は現在南側の高架上で組み立てる作業を行っています。この桁は送り出す装置の上に乗っており、新幹線の通らない夜間に移動させて架けていきます。



▲六番一丁目交差点付近 建設状況

Project B 【高速道路出入口を建設します】

港区役所の北側付近に、北行きの入口と南行きの出口(港明ランプ)ができます。現在擁壁部の工事まで進み、歩道側からも日に日に変化する工事状況を見ることが出来ます。ここは地下鉄名港線の上であり、構造物の荷重を抑えるため、土の替わりに軽くて強度のある材料を使用するなどの工夫した構造となっています。また東海通から木場出入口までの区間では高速道路のかたちが見えてきました。ここでは舗装や遮音壁の工事が始まりました。



▲港区役所付近から東海通方面を望む



▲港明ランプを一般道路から望む



▲工事の箇所図

暮らしと街・水環境を守って 100年 なごやの下水道



名古屋市上下水道100周年

名古屋市上下水道局



100周年記念マンホールふたを探してみよう！



大正元(1912)年11月に供用を開始した名古屋の下水道は、今年で100年を迎えます。100周年を記念したマンホールふたを市内約100か所に設置します。

お出かけの際には、足元にあるマンホールのデザインに注意してみてください。



100周年記念マンホールふた

デザインは堀川にかかる「納屋橋」です。

ランの館の隣、若宮大通沿いに「堀留水処理センター」があります。ここは昭和5年に運転を開始した名古屋で最初の下水処理場です。11月には記念石碑や昭和初期に使用していた排水ポンプ等を設置します。若宮大通を通られる際には「なごやの下水道の歴史」を感じていただけるでしょう。



今年、市営交通は事業開始から90周年を迎えました

名古屋市交通局

市営交通事業は、大正11年8月1日に路面電車事業を開始してから今年で90周年を迎えました。日頃、市バス・地下鉄をご利用いただいている皆様に対して深く感謝するとともに、今後より一層、市

バス・地下鉄をご利用いただける契機とするため、8月より様々な記念事業を展開してきました。最終月となる11月には90周年記念事業のメインイベントを開催します。



実施日:平成24年11月18日(日) 10:00~15:00

実施場所:交通局日進工場(地下鉄鶴舞線「赤池」駅下車 徒歩約7分)

企画内容:マスコットキャラクター「ハッチー」も登場するミニステージや、地下鉄車両との綱引きをはじめ車両工場ならではのイベントや、お絵かきバスなど、楽しいイベントを企画しています。



皆様からいただいたご質問のうち、主なものをQ&A形式によって紹介させていただくコーナーです。

Q1 本広報誌「ディガー」が入手できる場所はどこですか？

A1 主な入手先は、『区役所(情報コーナー含む)や支所』『図書館』『生涯学習センター』『土木事務所』『地下鉄主要駅(名古屋・栄・金山駅)』『ネックス・プラザ(名古屋高速道路広報資料センター)』『上下水道局営業所窓口』です。また、下記のホームページでも閲覧できます。

Q2 「ささしまライブ24」とはどのように命名されたのですか？(特に数字の24はどうして{24}なのですか？)

A2 21世紀の新しい都心の一翼を担い、人・物・情報が交流し、活動する(ライブ)、24時間都市を表現しました。

Q3 地下鉄の車両で「N3000形」の「N」とはどういう意味ですか？

A3 Nは『NEW』・『NAGOYA』の頭文字の『N』を付けました。

Q4 名古屋市には何種類の街路樹があるのですか？

A4 本市の街路樹(高木)は、市内に5本以上ある樹種として90種類になります。

Q5 どうして「モグくん」ですか？

A5 ディガーは英語で「digger」となり「掘る人(機械)」を表しています。そのため、マスコットキャラクターを『モグラ』として愛称の公募を行い『モグくん』に決定しました。

モグくんのクイズコーナー 【今号をよく読んで答えてネ！】

問題 名古屋の下水道はいつ(何年に)供用を開始したのでしょうか？

- ① 大正元年
- ② 大正11年
- ③ 昭和5年



答えを、今号の感想や質問と一緒に下記の事務局まで(はがき・FAX・Eメールであなたの住所、氏名、電話番号を記載して)お送り下さい。正解者の中から、抽選で5名の方にマナカチャージ券1000円分をプレゼントします。(平成25年1月31日必着)

当選者の発表は発送に替えさせていただきます。

※応募はお一人様一通に限らせていただきます。

編集後記

第20号のクイズの正解は②でした。

36名のご応募をいただき、抽選で5名の方にマナカチャージ券をお送りしました。▼今回も貴重なご意見やご質問等が寄せられました。今後の紙面に反映していきたいと思います。▼クイズの回答とあわせて皆様からのたくさんのご意見やご質問をお待ちしております。

次号は平成25年3月1日発行予定です。お楽しみに！！

発行日 平成24年11月1日

編集・発行 名古屋市道路占用調整協議会(事務局 名古屋市緑政土木局路政部道路管理課)

〒460-8508 名古屋市中区三の丸三丁目1番1号

TEL (052) 972-2851 FAX (052) 972-4167

ホームページアドレス <http://www.nagoya-dourokouji.jp> E-mail a2841@ryokuseidoboku.city.nagoya.lg.jp

名古屋市道路占用調整協議会は、道路工事の計画、工事の手順、方法などを調整する機関です。

名古屋市、国土交通省、愛知県警察本部、名古屋高速道路公社、名古屋市上下水道局、名古屋市交通局、西日本電信電話株式会社、中部電力株式会社、東邦ガス株式会社などで構成されています。